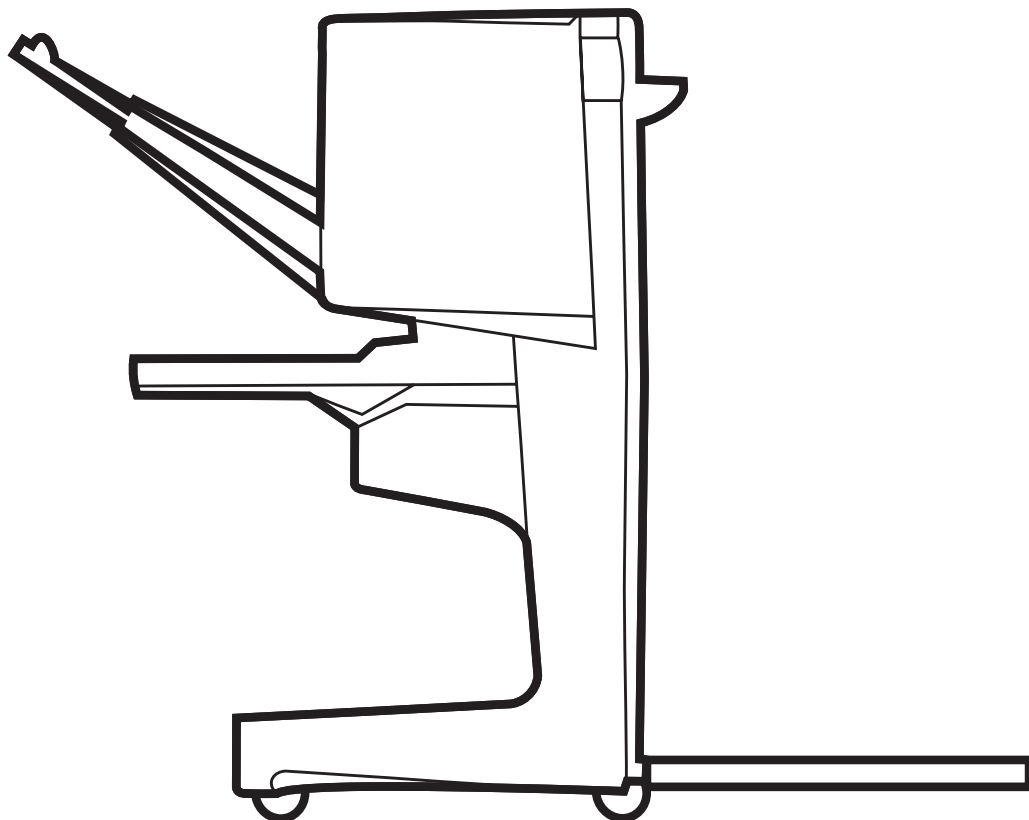
C8088B
マルチファンクション フィニッシャ
管理者用ガイド

マルチファンクション フィニッシャ
管理者用ガイド

著作権およびライセンス

ここに記載される情報は、予告なしに変更することがあります。

HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付随する、明示的に記載された保証に限定されます。ここに記載されているいかなる事柄も追加の保証と解釈されるものではありません。HP は、ここに含まれる技術上および編集上の誤り、あるいは不作為について、一切の責任を負いません。

製品番号：C8088-90909

Edition 1, 10/2007

商標に関して

Microsoft®、Windows®、Windows® XP、および Windows™ Vista は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

PostScript® は Adobe Systems Incorporated の商標です。

目次

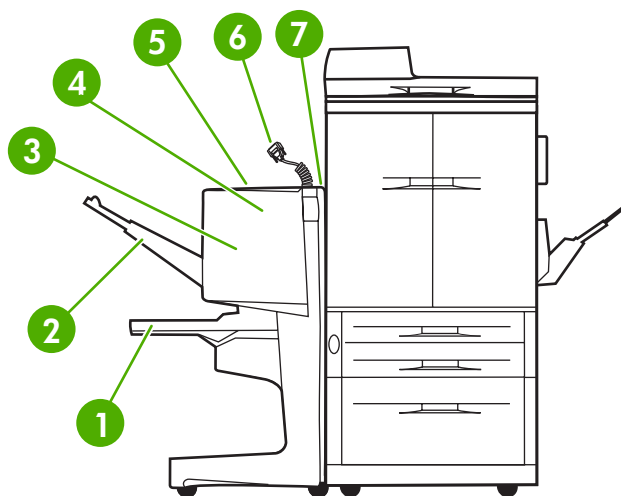
1 本製品の基礎知識

機能と利点

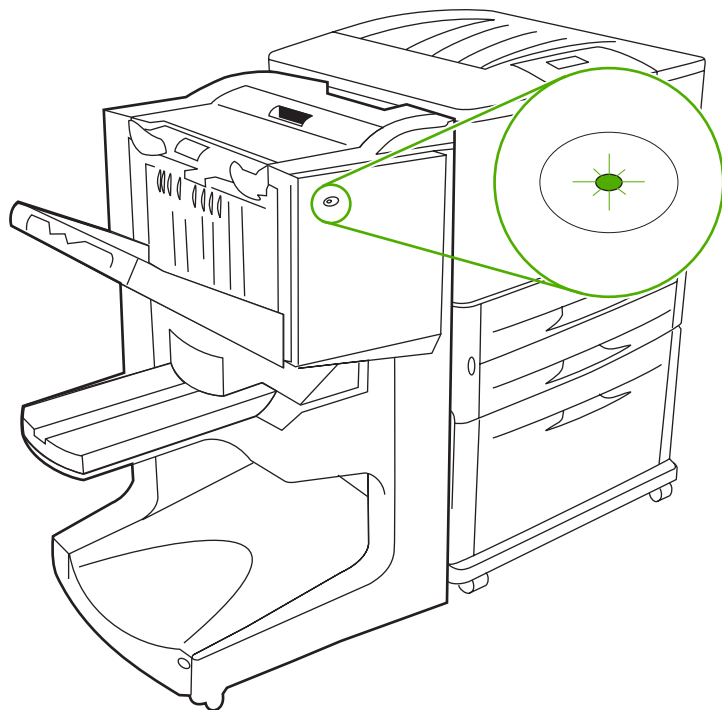
HP マルチファンクション フィニッシャでは、簡単な操作で複数のカスタム仕上げのためのオプションを実行できます。シングル ステップでプロ仕様の完全な文書をその場で作成できるので、専門のサービス会社に外注した場合の時間と費用を節約できます。

このアクセサリでは、必要に応じて大量の文書をスタックしたり、ステイプルで留めたり、中綴じを行ったり、折り畳むことができます。HP マルチファンクション フィニッシャには、次のような機能があります。

- 最高 50 ページ/分 (ppm) の処理速度。
- ステイプル位置は選択可能。
  - 使用するステイプルの数は 1 本または 2 本から選択 (左上留め、縦長モード/横長モードのいずれにも対応)。
  - 両面ステイプル (後端留め)。
- A4 またはレター サイズの用紙は 50 枚までステイプル可能。
- A3 またはレジャー サイズの用紙は 25 枚までステイプル可能。
- 折り畳みは 1 枚単位で対応。
- 最高 10 枚 (40 ページ分) の用紙を中綴じして折り畳むことでブックレットを作成。
- A4 またはレター サイズは 1,000 枚まで、A3 またはレジャー サイズは 500 枚まで収納できる大容量スタック機能。
- OHP フィルム、封筒、ラベル紙、穴あき用紙、カット紙のスタックにも対応。
- 最高 5 枚 (仕上げ済みページで 20 ページ分) の A3 およびレジャー サイズの用紙を使って作成したブックレットを 40 部までスタック可能。
- 厚さ 199g/m^2 (53 ポンド) までのカバー ストックに対応。
- 文書を振り分けて時間を節約できるジョブ オフセット機能。

HP マルチファンクション フィニッシャのパーツの位置

1	**ブックレット ビン**: このビンでは、最高 5 枚 (仕上げ済みページで 20 ページ分) の A3 およびレジャー サイズの用紙を使って作成したブックレットを 40 部までスタック可能。
2	**スタッカ ビン**: このビンでは、A4 またはレター サイズは 1,000 枚まで、A3 またはレジャー サイズは 500 枚まで収納可能。
3	**折り畳み部分**：ジョブを折り畳む部分。
4	**ステイプラ ユニット**：用紙をステイプルで留める部分。
5	**用紙経路**：プリンタから用紙を受け取る領域。この領域に用紙が詰まった場合は用紙を取り除く必要があります。
6	**Jet-Link コネクタ**：このコネクタによって、プリンタまたは MFP と HP マルチファンクション フィニッシャの通信が有効になります。
7	**フリッパ アセンブリ**：プリンタから用紙を受け取る部分。

ランプのパターン

図 1-1 LED ランプの位置

注記：　お使いのプリンタまたは MFP モデルでは、示されている位置と異なる場合があります。

アクセサリの前面にあるユーザー LED ランプは、一般的なエラー状態を示します。LED ランプが示すアクセサリの状態については、以下の表を参照してください。

表 1-1 ユーザー LED ランプのパターン

ランプの状態	意味
緑色、点灯	アクセサリは正常に動作しています。
緑色、点滅	アクセサリはサービス モードです。
オレンジ色、点滅	紙詰まりやステイプル詰まりなど、動作エラーが発生しています。またはアクセサリがプリンタから取り外されています。
オレンジ色、点灯	アクセサリで故障が発生しています。
オフ	アクセサリの電源がオフになっています。

注記：　アクセサリの背面にあるサービス LED ランプは、カスタマ サポート担当者やサービス担当者用の特定のエラー情報を示します。赤いサービス LED ランプが点灯した場合は、サービス担当者までご連絡ください。

HP LaserJet 9000 シリーズ製品との互換性

HP マルチファンクション フィニッシャは、次の製品で使用できます。

- HP LaserJet 9040
- HP LaserJet 9050
- HP LaserJet 9040mfp
- HP LaserJet 9050mfp
- HP Color LaserJet 9500
- HP Color LaserJet 9500mfp シリーズ製品
- HP LaserJet M9040 MFP
- HP LaserJet M9050 MFP

HP マルチファンクション フィニッシャを HP LaserJet9000 および 9000mfp シリーズ製品で使用するには、次の手順を実行してファームウェアをアップデートします。

1. お使いのプリンタ用のファームウェア ファイルを http://www.hp.com/ で見つけます。次は最新バージョンのファームウェアです。
   - HP LaserJet 9000 プリンタ：02.516.0A 以降
   - HP LaserJet 9000Lmfp and 9000mfp: 03.801.1 以降

   注記： これらのファームウェア バージョンでは、ファームウェアのアップデート中に必要なファームウェア HP マルチファンクション フィニッシャ 031010 バージョンがインストールされ、HP マルチファンクション フィニッシャが HP LaserJet 9000 および 9000mfp シリーズ製品で使用できるようになります。

2. HP Printer ユーティリティを開きます。
3. **[構成設定]** リストから **[ファームウェアのアップデート]** をクリックします。
4. **[選択]** をクリックし、アップロードするファームウェア ファイルに移動して、**[OK]**をクリックします。
5. **[アップロード]** をクリックして、ファームウェア ファイルをアップデートします。

HP マルチファンクション フィニッシャの取り付け

⚠ **警告！** エラーを防止するには、スタッカ トレイを押しながら HP マルチファンクション フィニッシャを取り付けないようにしてください。HP マルチファンクション フィニッシャが正しく取り付けられていない場合は、エラー メッセージ 66.12.36 が表示されます。

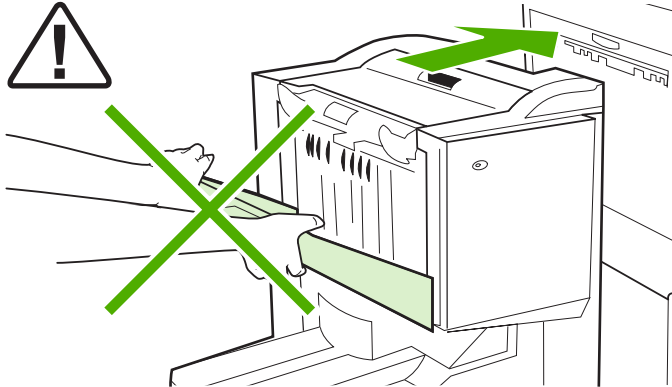
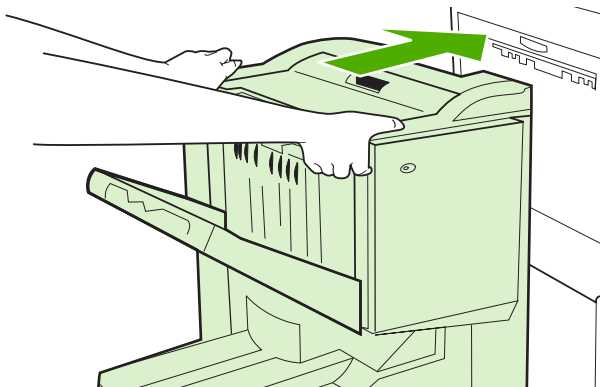
図 1-2 HP マルチファンクション フィニッシャの取り付け ― 誤った手順

HP マルチファンクション フィニッシャを取り付けるには、アクセサリの両側のサイド カバーを持って、プリンタに向かって真っ直ぐ押してください。

図 1-3 HP マルチファンクション フィニッシャの取り付け ― 正しい手順

2　フィニッシャを使った仕上げ作業

デフォルトのコントロール パネルの設定

コントロールパネルからジョブ オフセット、ステイプラ動作、および折り畳み線の調節のデフォルト設定を変更します。

HP LaserJet 9050、HP LaserJet 9040mfp、HP LaserJet 9050mfp、HP Color LaserJet 9500、および HP Color LaserJet 9500mfp シリーズでのコントロール パネルの設定

1. ✓ を押してメニューを表示します。
2. ▲ および ▼ を使って デバイスの設定 までスクロールし、✓ を押します。
3. ▲ および ▼ を使って マルチファンクション フィニッシャ までスクロールし、✓ を押します。

HP LaserJet M9040 MFP および HP LaserJet M9050 MFP でのコントロール パネルの設定

1. スクロールして 管理 を押します。
2. スクロールして デバイス動作 を押します。
3. スクロールして マルチファンクション フィニッシャ を押します。

以下の表は、HP マルチファンクション フィニッシャのコントロール パネルの設定を説明したものです。

注記： システム管理者は、ジョブ オフセットとデフォルトのステイプラ動作へのアクセスを制限できます。

表 2-1 オフセット

いいえ	オフセット モードがオフの場合は、すべてのジョブは仕分けされずにスタックされます。
はい	オフセット モードをオンにすると、完成したジョブやモピー (単一ジョブを複数枚出力したもの) が自動的に仕分けられます。ジョブとジョブを分けることで、それぞれのジョブやモピーを仕分けします (ステイプルで留めないジョブの場合)。

注記： オフセット機能は、スタッカ ビン (ビン 1) を使用するジョブやステイプルで留めないジョブの場合のみ使用できます。ステイプラの動作はプリンタ ドライバから選択できます (ステイプルを 1 本使うか 2 本使うかなど)。

表 2-2 ステイプル

なし	デフォルトの動作が なし に設定されている場合は、ステイプル留めは行われません。
1 箇所	デフォルトの動作が 1 箇所 に設定されている場合は、文書の左上隅でステイプル留めされます。横長フォーマットで印刷している場合は、ステイプル位置が横長レイアウトの左上隅に自動的に調節されます。
2 箇所	デフォルトの動作が 2 箇所 に設定されている場合は、1 つのジョブまたはモピーが 2 本のステイプルで留められます。プリンタに近い方の端 (プリンタから最後に出てくる端) に平行にステイプルを留めます。

表 2-3 積み重ねオプション

上向き	デフォルトの動作が 上向き に設定されている場合は、すべての印刷ジョブで印刷された面が上向きに重ねられます。
下向き	デフォルトの動作が 下向き に設定されている場合は、すべての印刷ジョブで印刷された面が下向きに重ねられます。

表 2-4 折りたたみ線の調整

折りたたみ線の調整 (レター R & A4-R)	LTR-R & A4-R を選択して、8.5x11 インチまたは 8.26x11 インチ用紙の折り畳み線を調節します。
折りたたみ線の調整 (リーガル & JISB4)	LEGAL & JISB4 を選択して、8.5x14 インチまたは JIS B4 用紙の折り畳み線を調節します。
折りたたみ線の調整 (11x17 & A3)	11x17 & A3 を選択して、11x17 インチまたは A3 用紙の折り畳み線を調節します。

用紙のサイズに合わせて折り畳み線の位置を調節します。+/- 0.15mm (0.006 インチ) 単位で調節できます。調節可能な範囲は +/- 2.1mm (0.082 インチ) です。

注記： 折り畳み線と綴じ位置が一致しない場合は、サービス代理店までご連絡ください。

表 2-5 ステイプルの針なし

継続	デフォルトの動作が 継続 に設定されている場合は、マルチファンクション フィニッシャでは、ステイプラ カートリッジが空でもステイプルを要求するプリンタからのジョブを引き続き処理します。
停止	デフォルトの動作が 停止 に設定されている場合は、プリンタからのジョブにステイプラが要求されるときに、新しいステイプラ カートリッジがセットされるまでマルチファンクション フィニッシャはオフラインになります。17 ページの「ステイプラ カートリッジの取り付け」 を参照してください。

表 2-6 中綴じ

注記： このオプションはカラー プリンタまたは MFP でのみ使用できます。	
2 箇所	デフォルトの動作が 2 箇所 に設定されている場合は、ビン 2 に送信されたすべての印刷ジョブが中綴じとして 2 本のステイプルで留められます。
4 箇所	デフォルトの動作が 4 箇所 に設定されている場合は、ビン 2 に送信されたすべての印刷ジョブが中綴じとして 4 本のステイプルで留められます。

HP マルチファンクション フィニッシャを認識させるためのプリンタ ドライバの設定

Windows

注記： プリンタ/MFP の用紙処理機能を十分に活用するには、各ユーザーのプリンタ ドライバで操作モードを設定してください。

1. Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Vista コンピュータのクラシック表示では、**[スタート]** ボタンをクリックして **[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** をクリックします。

   Windows XP および Windows Server 2003 コンピュータのデフォルト表示では、**[スタート]** ボタンをクリックして **[プリンタと FAX]** をクリックします。

   Windows Vista コンピュータのデフォルト表示では、**[スタート]** ボタンをクリックして、**[コントロール パネル]** をクリックしてから、 **[ハードウェアとサウンド]** カテゴリにある **[プリンタ]** をクリックします。

2. プリンタ モデルを選択します。
3. **[ファイル]** をクリックし、**[プロパティ]**をクリックします。
4. **[デバイスの設定]** タブをクリックします。
5. 次のいずれかの方法を実行して、HP マルチファンクション フィニッシャを選択します。
   - **[自動設定]** をスクロール ダウンし、**[今すぐ更新]** を選択し、**[適用]** をクリックします。
   - **[アクセサリ排紙ビン]** をスクロール ダウンし、**[HP マルチファンクション フィニッシャ]** を選択し、**[適用]** をクリックします。

Macintosh

1. [プリンタ センタ ユーティリティ] を開きます。
2. プリンタ モデルを選択します。
3. **[ファイル]**をクリックし、**[情報を見る]** をクリックします (X + I)。
4. **[インストール可能なオプション]** タブをクリックします。
5. **[アクセサリ排紙ビン]** までスクロールし、**[HP マルチファンクション フィニッシャ]** を選択します。
6. **[変更を適用]** をクリックします。

HP マルチファンクション フィニッシャを使用したブックレット印刷

このセクションでは、プリンタ ドライバでブックレットを作成する手順を説明し、Windows® および Macintosh コンピュータでの手順を提供します。

注記： ブックレットの自動折り畳みおよび綴じには、HP マルチファンクション フィニッシャが必要です。プリンタに HP マルチファンクション フィニッシャを取り付けていない場合には、プリンタで正しい順序でページを印刷して、手動で折り畳んで綴じることができます。

ブックレット印刷について

DTP プログラムなどのソフトウェア プログラムを使用すると、自動ブックレット印刷機能にアクセスできます。ブックレットの作成方法については、プログラムに付属のマニュアルを参照してください。

使用しているソフトウェア プログラムでブックレットの作成がサポートされていない場合は、HP プリンタ ドライバを使ってブックレットを作成できます。

注記： HP では、ソフトウェア プログラムで文書を調節してプレビューを確認してから、プリンタ ドライバで文書を印刷し、中綴じでブックレットを作成することをお勧めします。

プリンタ ドライバでブックレットを作成するためには、次の手順を実行します。

- **ブックレットの準備**：ブックレットを作成できるように、用紙上にページを配置します (ブックレット形式にはめ込みます)。ソフトウェア プログラムで文書を配置するか、HP プリンタ ドライバのブックレット印刷機能を使用します。
- **表紙の追加**：最初のページに異なるタイプの用紙を選択して、ブックレットに表紙を追加します。表紙以外と同じタイプの用紙を選択して表紙にすることもできます。ブックレットの表紙には、他のページと同じサイズの用紙を使用する必要がありますが、 ブックレットの他のページと異なるタイプの用紙に印刷しても構いません。
- **中綴じ**：用紙は、短辺から先にプリンタに給紙する必要があります。フィニッシャは、ブックレットの中央をステイプルで留め (中綴じ)、ブックレットを折り畳みます。ブックレットに 1 枚の用紙のみを使用する場合は、ステイプルは留めずに折り畳まれます。ブックレットに複数の用紙を使用する場合は、ステイプルで最高 10 枚ずつ留めて折り畳まれます。

HP マルチファンクション フィニッシャのブックレット機能を使用すると、次のサイズの用紙でブックレットを中綴じにして折り畳むことができます。

- A3
- A4 (A4-R ラベル付き)
- レター (レター-R ラベル付き)
- リーガル
- 11 x 17 (レジャー)

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Vista 環境でのブックレットの印刷

次の手順に従って、Windows コンピュータのソフトウェア プログラムでブックレットを印刷します。

注記： 次の手順では、印刷ジョブに合わせてプリンタ設定が一時的に変更されます。文書印刷後は、プリンタ設定がプリンタ ドライバで設定されたデフォルトの設定に戻ります。プリンタのデフォルト設定を変更するには、14 ページの 「Windows 環境でのデフォルト設定の変更」を参照してください。

1. ソフトウェア プログラムで、印刷する文書を開きます。
2. **[ファイル]** をクリックし、**[印刷]** をクリックします。
3. プリンタを選択します。
4. **[ユーザー設定]** または **[プロパティ]** をクリックします。
5. **[仕上げ]** タブをクリックし、**[両面に印刷]** から番号を選択します。
6. 必要に応じて、**[上綴じ]** を選択します。
7. **[ブックレット レイアウト]** ドロップダウン メニューで、ブックレット レイアウトを選択します。メニューの右の画像はレイアウトを示しています。
8. **[OK]** をクリックします。

Macintosh 環境でのブックレットの印刷

次の手順に従って、Macintosh コンピュータのソフトウェア プログラムでブックレットを印刷します。

ブックレットを最初に印刷する前に、HP Manual Duplex and Booklet (HP 手動両面印刷とブックレット) ソフトウェアがインストールされていることを確認します。このソフトウェアは、カスタム インストールする必要があり、Mac OS 9.2.2 以前で使用できます。

注記： Mac OS X ではブックレットを印刷できませんが、HP マルチファンクション フィニッシャを排紙デバイスとして使用できます。

1. ソフトウェア プログラムで、印刷する文書を開きます。
2. **[ファイル]** をクリックし、**[プリント]** をクリックします。
3. **[レイアウト]** を選択します。
4. **[両面印刷]** をクリックします。
5. ドロップダウン メニューで **[プラグイン設定]** を選択し、**[印刷時フィルタ]**、**[ブックレット]** の順に選択します。
6. **[設定の保存]** をクリックします。
7. **[ブックレット印刷]** をクリックします。
8. **[ブックレットのフォーマット]** をクリックします。
9. ドロップダウン メニューで、用紙のサイズを選択します。
10. **[印刷]** をクリックします。

用紙の両面に印刷するレイアウト オプション

13 ページの 図 2-1 「左から右へ印刷 (ページ番号に注意)」 および 13 ページの 図 2-2 「右から左へ印刷 (ページ番号に注意)」 に、使用可能な印刷レイアウト オプションが表示されています。可

能な場合は、ソフトウェア プログラムのページ設定オプションで印刷ジョブの綴じおよび印刷方向のオプションを選択します。

注記： 13 ページの 図 2-1 「左から右へ印刷 (ページ番号に注意)」 でレイアウトを説明するために使用されている用語は、プログラムごとに異なる場合があります。

ソフトウェア プログラムのページ設定オプションでこれらのオプションを設定できない場合は、プリンタ ドライバで設定します。

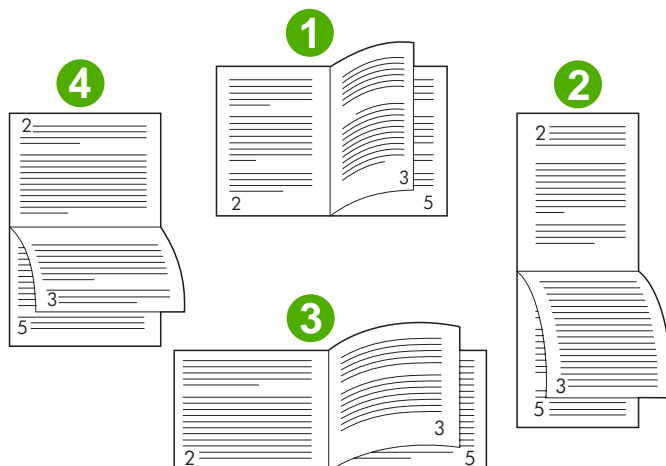
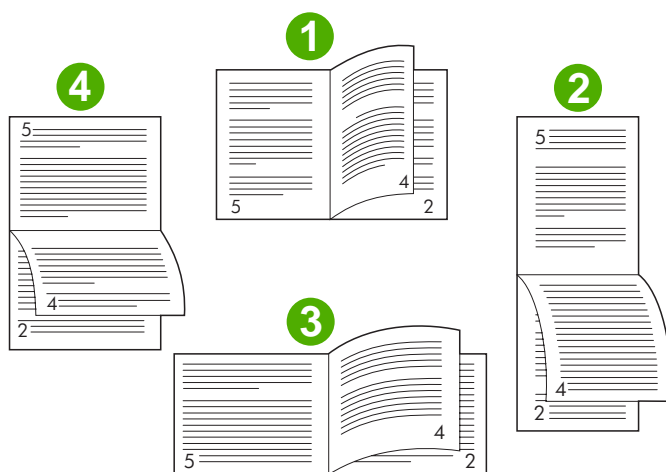
図 2-1 左から右へ印刷 (ページ番号に注意)

1	長辺縦置き (デフォルト)
2	短辺縦置き
3	短辺横置き
4	長辺横置き

図 2-2 右から左へ印刷 (ページ番号に注意)

1	長辺縦置き (デフォルト)
2	短辺縦置き

3	短辺横置き
4	長辺横置き

Windows 環境でのデフォルト設定の変更

次の手順に従って、コンピュータにインストールされているすべてのソフトウェア プログラムに対応するプリンタ ドライバのデフォルト設定を変更します。

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Vista コンピュータをお使いの場合は、次の手順に従います。

1. Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、および Windows Vista コンピュータのクラシック表示では、**[スタート]** ボタンをクリックして **[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** をクリックします。

   Windows XP および Windows Server 2003 コンピュータのデフォルト表示では、**[スタート]** ボタンをクリックして **[プリンタと FAX]** をクリックします。

   Windows Vista コンピュータのデフォルト表示では、**[スタート]** ボタンをクリックして、**[コントロール パネル]** をクリックしてから、 **[ハードウェアとサウンド]** カテゴリにある **[プリンタ]** をクリックします。

2. プリンタのアイコンを右クリックします。
3. **[印刷設定]** をクリックします。
4. タブ上のいずれかの設定を変更します。これらの設定は、そのプリンタのデフォルトになります。
5. **[OK]** をクリックして設定を保存します。

Microsoft Windows を使用したブックレットの表紙の選択

1. **[ファイル]**、**[印刷]** の順にクリックし、**[プロパティ]** をクリックします。
2. プリンタを選択します。
3. **[ユーザー設定]** または **[プロパティ]** をクリックします。
4. **[用紙]** タブをクリックします。
5. **[最初のページ]** オプションをクリックし、**[最初のページに別の用紙を使用]** チェック ボックスを選択します。
6. 使用する用紙に合わせて、**[サイズ :]**、**[ソース :]**、**[タイプ :]** メニューを設定します。
7. 別の用紙とそれに対応する設定を使用します。

Microsoft Windows を使用したブックレットの中綴じ

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、または Windows Vista の場合に文書を中綴じするには、次の手順を実行します。

1. **[ファイル]**、**[印刷]** の順にクリックし、**[プロパティ]** をクリックします。
2. プリンタを選択します。

3. **[ユーザー設定]** または **[プロパティ]** をクリックします。
4. **[排紙]** タブを選択します。
5. **[排紙オプション]** セクションの **[ステイプル]** オプションにある **[折り畳み/中綴じ]** を選択します。

Macintosh を使用したブックレットの中綴じ

1. **[ファイル]** をクリックし、**[プリント]** をクリックします。
2. ドロップダウン メニューで、**[排紙オプション]** をクリックします。
3. ドロップダウン メニューで、**[ブックレット ビン]** をクリックします。
4. **[折り畳み/中綴じ]** をクリックします。

ステイプラの使用

このアクセサリでは、75g/m² (20 ポンド) のレターまたは A4 用紙で最低 2 ページから最高 50 ページ (レジャーまたは A3 用紙の場合は最高 25 ページ) の文書をステイプルで留めることができます。使用できるメディアは、サポートされているサイズで厚さ 64 ～ 199g/m² (17 ～ 53 ポンド) の用紙です。

- スタッカ ビンには 1,000 枚までスタックできます (ステイプルで留めない場合)。
- 厚手の用紙やコート紙を使用すると、ステイプルの許容枚数が 50 枚未満になる場合があります。
- ステイプル ジョブが 1 ページしかない場合、または 51 ページ以上ある場合は、ステイプルで留められずにビンに排紙されます。

ステイプラの選択

ステイプラはプログラムやドライバから選択できますが、一部のオプションはドライバからしか選択できません。

選択画面や選択方法はプログラムやドライバによって異なります。プログラムやドライバからステイプラを選択できない場合は、コントロール パネルから選択してください。

HP LaserJet 9040/9050 および HP Color LaserJet 9500

1. ✓ を押してメニューを表示します。
2. ▲ および ▼ を使って デバイスの設定 までスクロールし、✓ を押します。
3. ▲ および ▼ を使って マルチファンクション フィニッシャ までスクロールし、✓ を押します。
4. ▲ および ▼ を使って ステイプル までスクロールし、✓ を押します。
5. ▲ および ▼ を使って必要なステイプル オプションまでスクロールし、✓ を押します。

ステイプル オプションには、[なし]、[1 箇所]、または [2 箇所] があります。

HP LaserJet 9040mfp/9050mfp および HP Color LaserJet 9500mfp

1. **[コピー設定]**を押します。
2. [ステイプル] メニューで、文書を留める位置に合わせて **[コーナー]** または **[エッジ]** を押し、**[OK]** を押します。**[ページの印刷部数]** メニューで **[ブックレット]** を選択した場合、ステイプル オプションは **[なし]**、**[1 箇所]**、**[2 箇所]**、**[中綴じ]** から選択できます。

注記： タッチ スクリーンの右側に表示されるページ アイコンはステイプルの位置を表します。

HP LaserJet M9040 MFP および HP LaserJet M9050 MFP

1. スクロールして 管理 を押します。
2. スクロールして デバイス動作 を押します。
3. スクロールして マルチファンクション フィニッシャ を押します。

4. ステイプル を押します。

5. 必要なステイプル オプションを押し、保存 を押します。

ステイプル オプションには、[なし]、[1 箇所]、または [2 箇所] があります。

文書のステイプル留め

Windows

1. **[ファイル]**、**[印刷]** の順にクリックし、**[プロパティ]** をクリックします。

2. プリンタを選択します。

3. **[ユーザー設定]** または **[プロパティ]** をクリックします。

4. **[排紙]** タブで **[ステイプル]** ドロップダウン リストをクリックし、必要なステイプル オプションをクリックします。

Macintosh

1. **[ファイル]** メニューの **[プリント]** (Command + P) をクリックします。

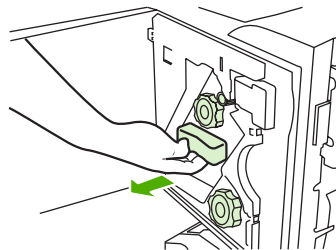
2. **[仕上げ]** オプションを選択します。

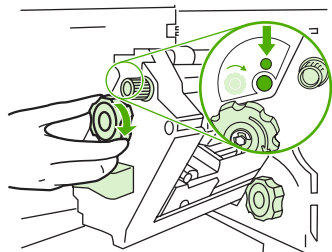
3. **[排紙]** で、**[ステイプラ]** を選択します。

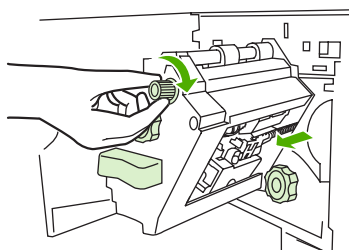
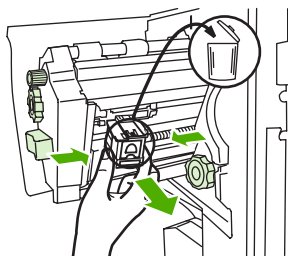
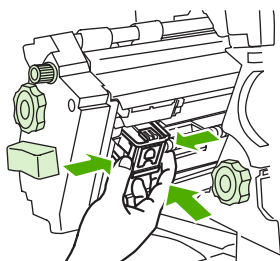
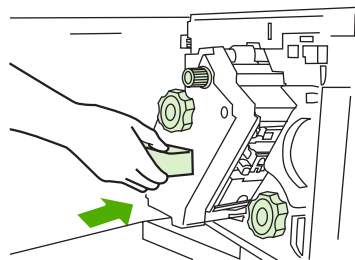
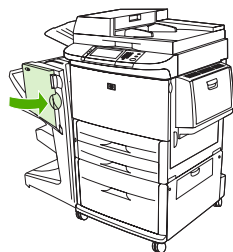
4. **[仕上げ]** オプションで、必要なステイプル オプションを選択します。

ステイプラ カートリッジの取り付け

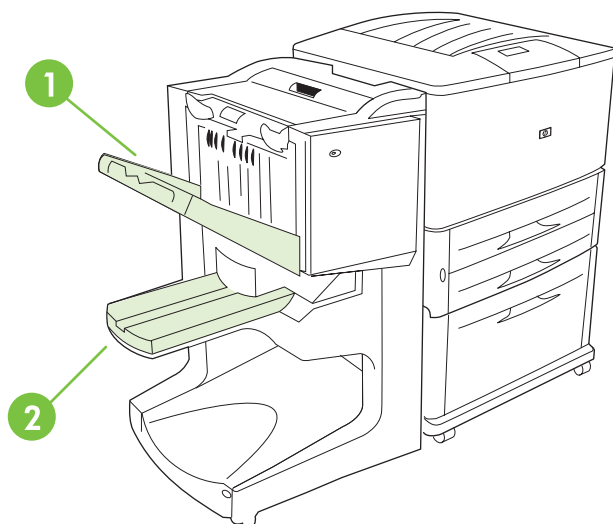
ステイプラ カートリッジの残量が 20 ～ 50 本になると、コントロール パネルに ステイプラの針が残りわずかです というメッセージが表示されます。ステイプラ カートリッジの残量がなくなると、コントロール パネルに ステイプラの針がなくなりました というメッセージが表示されます。

1. ステイプラ ユニットのドアを開けます。

2. ステイプラ ユニットを手前にスライドさせます。

3. 青い点が見えるまで大きな緑色のノブを回します (ステイプラが完全に開いた状態になります)。

4. ステイプラ ユニットの上にある小さな緑色のノブを右に回し、ステイプラ カートリッジをステイプラ ユニットの左側に移動させます。

△ **注意：** 青い点がステイプラ ユニットのウィンドウに見えている状態で、ステイプル カートリッジを取り外してください。青い点がウィンドウに見えていない状態でステイプル カートリッジを取り外そうとすると、ユニットが損傷する場合があります。

5. 空のステイプル カートリッジのタブを両側からつまみ、引き出します。

6. 新しいステイプル カートリッジを挿入し、所定の位置に固定します。

7. ステイプラ ユニットをアクセサリ内部にスライドさせます。

8. ステイプラ ユニットのドアを閉じます。

排紙ビンの選択

排紙ビンの位置

プリンタには、 スタッカ ビンとブックレット ビンの 2 つの排紙場所があります。

1	スタッカ ビン (ビン 1)
2	ブックレット ビン (ビン 2)

デフォルトの**スタッカ ビン**(ビン 1) には、1,000 枚までスタックできます。ドライバのオプション設定により、上向きにも下向きにも排紙できます。

ブックレット ビン (ビン 2) では、ブックレットを 40 部まで作成できます。ブックレットは最高 5 枚 (仕上げ済みページで 20 ページ分) の用紙を折り畳んで中綴じにして作成します。スタック ガイドは、作成したブックレットのサイズに合わせて自動的に調節されます。

ステイプラはいずれの排紙ビンでも使用できます。最高 50 枚の文書、または最高 10 ページの中綴じ文書を一度にステイプルで留めることができます。

センサーで排紙ビンが一杯になったことが検出されると、プリンタは印刷を停止します。排紙ビンから用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。

注記： OHP フィルム、封筒、ラベル紙、穴あき用紙、カット紙は、スタッカ ビン (ビン 1) でサポートされます。

注記： 封筒を印刷する場合は、スタック品質を保つために、ジョブが終了したらすべての封筒を排紙ビンから取り除いてください。

排紙場所の選択

排紙場所 (排紙ビン) は、ソフトウェア アプリケーションやプリンタ ドライバから選択できます (選択画面や選択方法はプログラムやドライバによって異なります)。プログラムやドライバから排紙場所を選択できない場合は、プリンタのコントロールパネルでデフォルトの排紙場所を設定してください。

HP LaserJet 9040/9050 および HP Color LaserJet 9500 用の排紙場所の選択

1. ▲ または ▼ を使って デバイスの設定 までスクロールし、✓ を押します。
2. ▲ または ▼ を使って 印刷 までスクロールし、✓ を押します。
3. ▲ または ▼ を使って 排紙先 までスクロールし、✓ を押します。
4. ▲ または ▼ を使って希望する排紙ビンまたはデバイスまでスクロールし、✓ を押します。デバイス名はネットワーク管理者によって変更されている場合があります。選択した項目にはアスタリスク (*) が表示されます。

HP LaserJet 9040mfp/9050mfp および HP Color LaserJet 9500mfp 用の排紙場所の選択

1. メニュー を押します。
2. デバイスの設定 を押します。
3. 印刷 を押します。
4. 排紙先 を押します。
5. 目的の排紙ビンまたはデバイスまでスクロールし、OK を押します。デバイス名はネットワーク管理者によって変更されている場合があります。選択した項目にはアスタリスク (*) が表示されます。

HP LaserJet M9040 MFP および HP LaserJet M9050 MFP 用の排紙場所の選択

1. スクロールして 管理 を押します。
2. デフォルト ジョブ オプション を押します。
3. デフォルト コピー オプション または デフォルト印刷オプション を押します。
4. 排紙ビン を押します。
5. 目的の排紙ビンまたはデバイスを押し、保存 を押します。

ステイプル オプションには、[なし]、[1 箇所]、または [2 箇所] があります。

3 トラブルシューティング

一般的な問題の解決

表 3-1 一般的なアクセサリの問題

状況	考えられる原因
アクセサリ本体の電源がオンにならない。	● 2,000 枚収納給紙トレイに電源コードがしっかりと接続されていることを確認します。 注記： これは HP Color LaserJet 9500mfp には適用されません。 ● プリンタの電源をいったん切り、すべてのケーブルの接続を確認してから、電源を入れ直します。
プリンタがアクセサリを認識しない。またはアクセサリのユーザー LED が点灯しない。	● アクセサリの電源コードを確認します。 ● プリンタ ドライバでアクセサリが設定されていることを確認します。 ● HP Jet-Link コネクタを確認します。 ● 設定ページを印刷して、アクセサリが正常に動作していることを確認します。 ● それでもプリンタがアクセサリを認識しない場合は、最寄りの HP 正規サービス代理店までご連絡ください (45 ページの 「サービスとサポート」を参照してください)。
用紙をステイプルで留められなかった。	● ステイプルの残量がなくなっていて、自動継続 が オン に設定されています。詳細については、17 ページの 「ステイプラ カートリッジの取り付け」を参照してください。 ● ステイプラに 1 ページのジョブが送信されました。1 ページのジョブでは、用紙をステイプルで留めることはできません。 ● ジョブで誤ったサイズやタイプの用紙が使用されました。 ● 75 g/m^2 (20 ポンド) 用紙 50 枚を越えるジョブがステイプラに送られました。許容枚数を越えています。 注記： OHP フィルム、封筒、ラベル紙、カット紙は、スタッカ ビンでサポートされます。ステイプラでは、75 g/m^2 (20 ポンド) の用紙を使用する 2 ～ 50 枚のジョブをステイプルで留めることができます。ジョブの厚さがこの数値に満たない場合は、ステイプルで留められずに排出されます。スタッカ ビンには最大 1,000 枚までの用紙を保持できます。最大枚数は用紙のサイズと厚さにより異なります。 ● ステイプラのステイプラ ヘッドに曲がったステイプルや折れたステイプルがあります。 ● ステイプル詰まりが発生しています。またはステイプル詰まりが直前に取り除かれました (ステイプルを取り除いた直後の 1 ～ 2 回分のジョブはステイプルで留められない場合があります)。

表 3-1 一般的なアクセサリの問題 (続き)

状況	考えられる原因
	● ジョブが誤ったサイズまたはタイプの用紙を使用していたため、ステイプラ ビン以外の排紙ビンに送られました。 ● ステイプラ ユニットに接続するインタフェース ケーブルに欠陥があるか、正しく接続されていません。
指定していない排紙先にジョブが送られる。	● 用紙が排紙ビンの仕様を満たしていません (35 ページの 「仕様」 または http://www.hp.com/cposupport/ を参照してください)。 ● プリンタ ドライバで正しい排紙ビンが選択されていることを確認してください。プリンタ ドライバの設定を変更する手順については、プリンタのユーザーズ ガイドを参照してください。
用紙が詰まる。	● サポートされている厚さとサイズの用紙を使用していることを確認してください (39 ページの 「サポートされているメディア」 を参照してください)。 HP 仕様を満たしていない用紙を使用すると、問題が発生し、修理が必要になる場合があります。この場合の修理には、Hewlett-Packard の保証およびサービス契約は適用されません。 ● プリンタとアクセサリ間のケーブルとコネクタの接続を確認してください。 ● 用紙がプリンタからアクセサリに送られるときに紙詰まりが頻繁に発生する場合は、プリンタとアクセサリが水平に設置されていないと考えられます。アクセサリを水平に設置してください。アクセサリを水平に設置する方法については、アクセサリのインストール ガイドを参照してください。
一般的なステイプラ詰まりが頻繁に発生する。	● ステイプルで留めるジョブの厚さが 50 枚以下であることを確認します。 ● ステイプラ内部でステイプルが引っかかり、カートリッジの障害となっています。引っかかっているステイプルや紙片をステイプラ内部から取り除いてください (32 ページの アクセサリからステイプル詰まりを除去するを参照してください)。
一般的なブックレットの紙詰まりが頻繁に発生する。	● 用紙がブックレット ビンの仕様を満たしていません (35 ページの 「仕様」 または www.hp.com/cposupport/ を参照してください)。 ● ブックレットの品質を向上させるには、表紙に厚手の用紙を使用してください。ブックレットに 5 ページ以上のページ数が含まれている場合は、継ぎ目に 5mm (0.19 インチ) の余白を空けてください。 ● ブックレットの紙詰まりが解消しない場合は、最寄りの HP 正規サービス代理店にお問い合わせください (45 ページの 「サービスとサポート」 を参照してください)。

コントロール パネルのメッセージ

以下の表は、コントロール パネルに表示されるデバイス メッセージを説明したものです。

表 3-2 コントロール パネルのメッセージ

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
CLOSE FRONT DOOR ON LEFT ACCESSORY	ステイプラ ドアが開いているか、正しく閉じられていません。	ステイプラ ドアを正しく閉じてください。
CLOSE TOP COVER ON LEFT ACCESSORY	ドアが開いているか、正しく閉じられていません。	上部カバーを閉じてください。
DIFFERENT PAPER SIZES IN JOB	1 つのジョブで複数の用紙サイズが指定されています。	ジョブのすべてのページで同じサイズの用紙を使用するように設定されていることを確認してください。
FINISHING UNAVAILABLE	仕上げプロセスで不具合が発生しています。	ビンからメディアをすべて取り出します。エラー メッセージが再表示されたら、メッセージを書き取って、サポートまでご連絡ください。
INSTALL BOOKLET BIN	ブックレット ビンが正しく取り付けられていません。	ブックレット ビンが正しく取り付けられていることを確認してください。
INSTALL STAPLER UNIT	ステイプラ ユニットが正しく取り付けられていません。	ステイプラ ユニットが正しく取り付けられていることを確認してください。
OPTIONAL BIN 01 FULL	スタッカ ビンが一杯です。	スタッカ ビンからメディアをすべて取り除いてください。
OPTIONAL BIN 02 FULL	ブックレット ビンが一杯です。	ブックレット ビンからメディアをすべて取り除いてください。
OUTPUT PAPER PATH OPEN	左側のアクセサリが正しく接続されていません。	アクセサリが正しく接続されていることを確認してください。
STAPLE AREA SAFETY PROTECTION ACTIVATED	ステイプル安全警告が発生しています。	スタッカ ビンの排出部分にある障害物を取り除いてください。
ステイプラの針が残りわずかです	ステイプラ カートリッジの残量が 20 ～ 50 本になっています。	ジョブで中綴じを 10 セット以上行う場合は、ステイプル カートリッジを交換してください。
ステイプラの針がなくなりました	ステイプラ カートリッジのステイプルがなくなりました。	ステイプラ カートリッジを交換してください。 17 ページの 「ステイプラ カートリッジの取り付け」 を参照してください。
TOO MANY PAGES IN JOB TO STAPLE	ジョブの厚さがステイプラの許容枚数を越えています。ステイプルで留められるジョブの厚さは、20 ポンドのボンド紙で 50 枚以下です。	ジョブの厚さがステイプラ仕様の範囲内に収まっていることを確認してください。39 ページの 「サポートされているメディア」 を参照してください。
TOO MANY PAGES TO MAKE BOOKLET	ページの内容が大きすぎて中綴じできません。	ジョブが中綴じの仕様を満たしていることを確認してください。
13.12.11 - JAM IN STAPLER	ステイプル詰まりが発生しています。	ステイプル カートリッジ内でステイプルが詰まっていないか確認してください。
13.12.21 - JAM IN LEFT ACCESSORY 13.12.22 - JAM IN LEFT ACCESSORY 13.12.23 - JAM IN LEFT ACCESSORY	フリッパ アクセサリで紙詰まりが発生しています。	プリンタの排紙部分やアクセサリの給紙部分で用紙が詰まっていないか確認してください。

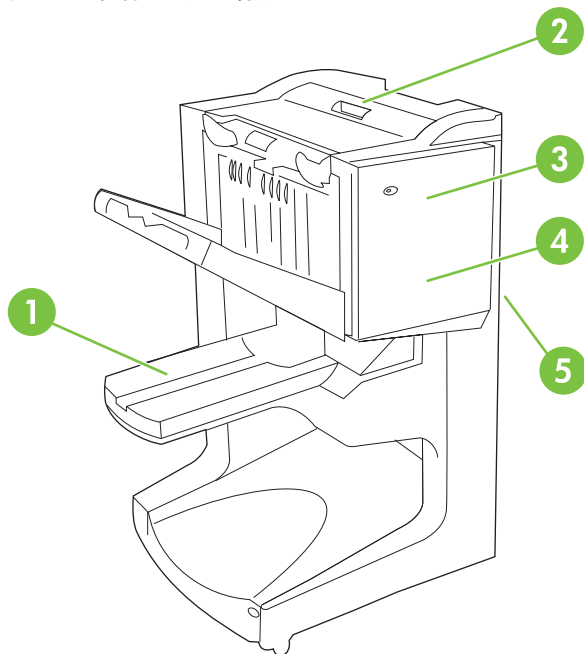
表 3-2 コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
13.12.31 - JAM IN LEFT ACCESSORY 13.12.32 - JAM IN LEFT ACCESSORY 13.12.33 - JAM IN LEFT ACCESSORY 13.12.34 - JAM IN LEFT ACCESSORY	用紙経路部分で紙詰まりが発生しています。	プリンタの排紙部分やアクセサリの給紙部分で用紙が詰まっていないか確認してください。
13.12.41 - JAM IN LEFT ACCESSORY 13.12.42 - JAM IN LEFT ACCESSORY 13.12.43 - JAM IN LEFT ACCESSORY	折り畳み部分で紙詰まりが発生しています。	アクセサリの給紙部分や折り畳み部分で用紙が詰まっていないか確認してください。
13.12.51 - JAM IN LEFT ACCESSORY 13.12.52 - JAM IN LEFT ACCESSORY 13.12.53 - JAM IN LEFT ACCESSORY	ブックレット ビンの部分で紙詰まりが発生しています。	ブックレット ビンや折り畳み機構の部分で用紙が詰まっていないか確認してください。
66.12.ZZ - OUTPUT DEVICE FAILURE	アクセサリに故障が発生しています。	ケーブルを確認し、アクセサリの電源をいったんオフにしてからオンにします。エラー メッセージが再表示されたら、メッセージを書き取って、サポートまでご連絡ください。
66.12.36	アクセサリが正しく取り付けられていないため、不具合が発生しています。	スタッカ トレイでアクセサリを押さえつけないように注意しながら、アクセサリを取り外してから取り付け直してください。6 ページの 「HP マルチファンクション フィニッシャの取り付け」 を参照してください。

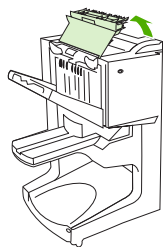
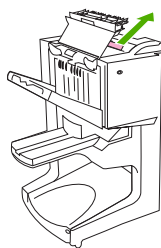
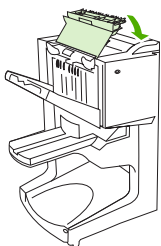
紙詰まりの解消

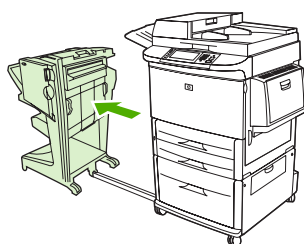
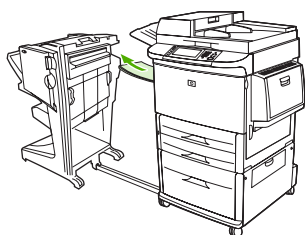
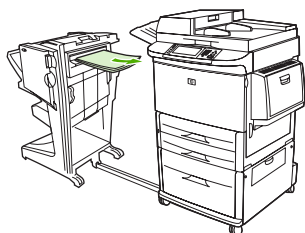
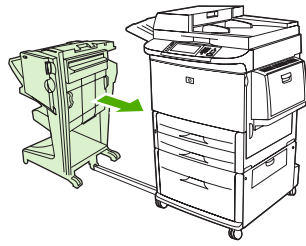
以下のタスクは、JAM IN LEFT ACCESSORY メッセージまたは他の紙詰まり関連のメッセージがコントロール パネルに表示された場合の対処方法を示しています。

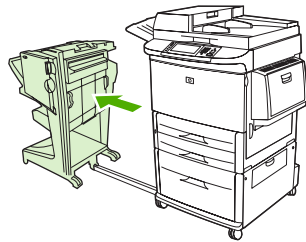
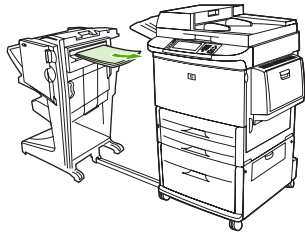
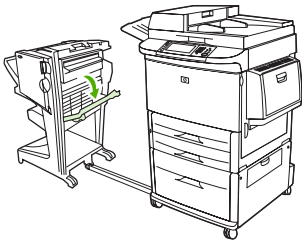
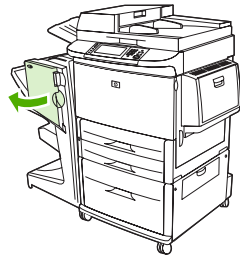
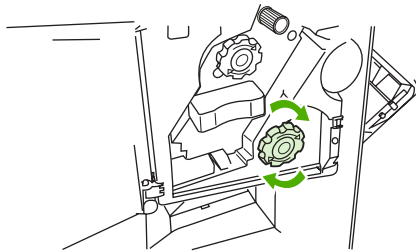
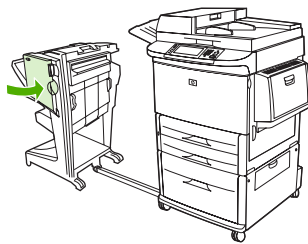
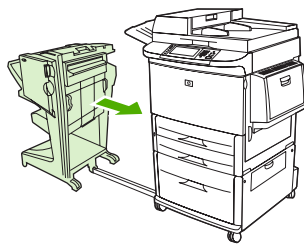
注記： 紙詰まりを除去するときは、用紙が破れないように十分に注意してください。プリンタ内に紙片が少しでも残っていると、ふたたび紙詰まりが発生するおそれがあります。

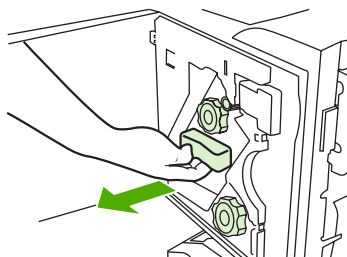
図 3-1 紙詰まりの場所

1	ブックレット ビン (ビン 2)
2	用紙経路領域
3	ステイプラ ユニット
4	折り畳み部分
5	フリッパ アセンブリ

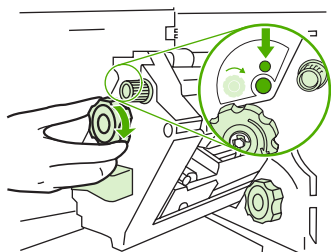
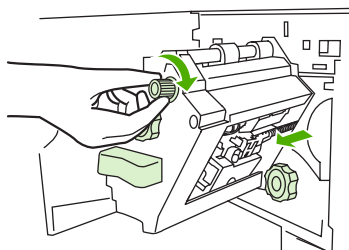
マルチファンクション フィニッシャの用紙経路部分での紙詰まりを除去する

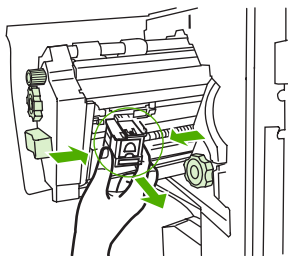
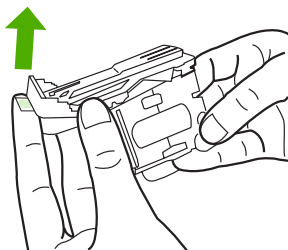
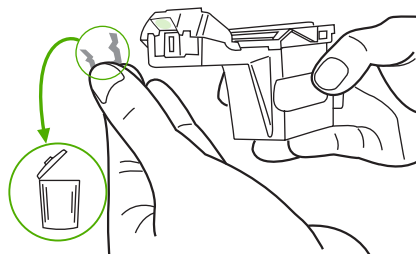
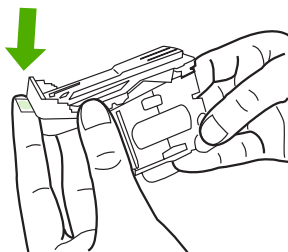
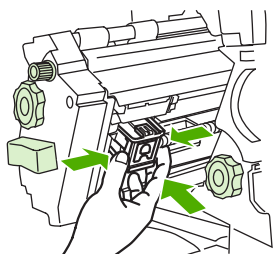
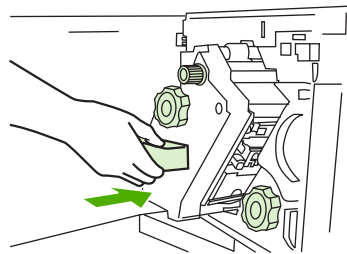
1. 上部カバーを開きます。

2. 破れないように注意しながら、用紙をフィニッシャからゆっくりとまっすぐ引き抜きます。

3. フィニッシャのカバーを閉じます。

マルチファンクション フィニッシャとプリンタ/MFP 間の紙詰まりを除去する

1. フィニッシャをプリンタ/MFP から取り外します。

2. プリンタ/MFP の排紙部分から用紙を注意して取り除きます。

3. フィニッシャの給紙部分から用紙を注意して取り除きます。

4. マルチファンクション フィニッシャを押し込んで元の位置に戻します。

マルチファンクション フィニッシャでのブックレットの紙詰まりを除去する

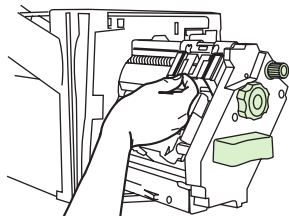
1. フィニッシャを MFP から取り外します。

2. 用紙がフィニッシャの給紙部分で詰まっているものの、折り畳みローラーに入っていない場合は、給紙部分から用紙を注意深く取り除き、手順 7 に進みます。

3. フィニッシャの背面のドアを開きます。フィニッシャ内部の詰まった用紙が折り畳みローラーに入っていない場合は、用紙を取り除き、手順 7 に進みます。用紙が折り畳みローラーに入っている場合は、手順 4 に進みます。

4. ステイプラ ユニットのドアを開けます。

5. 下部にある緑色のノブを右に回し、詰まった用紙を折り畳みローラーからブックレット ビンに送ります。

6. ステイプラ ユニットのドアを閉じます。

7. マルチファンクション フィニッシャを押し込んで元の位置に戻します。

アクセサリからステイプル詰まりを除去する

1. ステイプラ ユニットのドアを開けます。

2. ステイプラ ユニットを手前にスライドさせます。

3. 青い点が見えるまで大きな緑色のノブを回します (ステイプラが完全に開いた状態になります)。

4. ステイプラ ユニットの上にある小さな緑色のノブを右に回し、ステイプラ カートリッジをステイプラ ユニットの左側に移動させます。

△ **注意：** 青い点がステイプラ ユニットのウィンドウに見えている状態で、ステイプル カートリッジを取り外してください。青い点がウィンドウに見えていない状態でステイプル カートリッジを取り外そうとすると、ユニットが損傷する場合があります。

5. ステイプル カートリッジを取り外します。

6. 緑色の点が付いているレバーを引き上げます。

7. 詰まっているステイプルを取り除きます。

8. 緑色の点が付いているレバーを下げます。

9. ステイプル カートリッジを元のように取り付けます。

10. ステイプラ ユニットをアクセサリ内部にスライドさせます。

11. ステイプラ ユニットのドアを閉じます。

ステイプラ ヘッドの上部で詰まっているステイプルを除去する

1. ステイプル詰まりの除去の手順 1 ～ 4 を行います。
2. ステイプラ ヘッドの背面に詰まっているステイプルを取り除きます。

3. ステイプル詰まりの除去の手順 10 ～ 11 を行います。

A 仕様

物理的な仕様

アクセサリを設置するために、プリンタの各種条件に加えて、次の物理条件と環境条件を満たす場所を用意してください。

注記： 図は実際の寸法とは異なります。

図 A-1 HP マルチファンクション フィニッシャ (側面図)

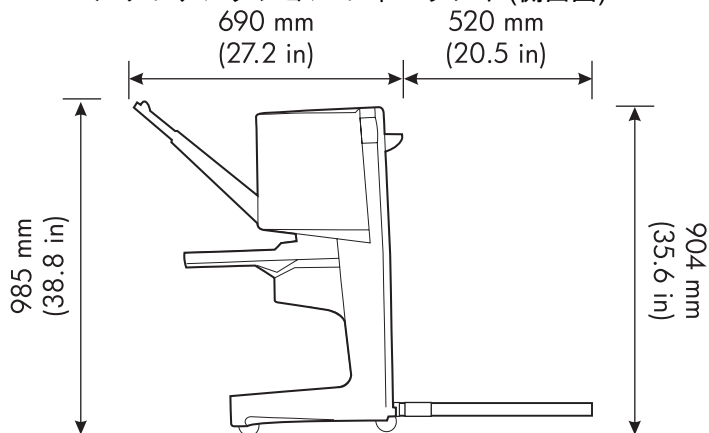
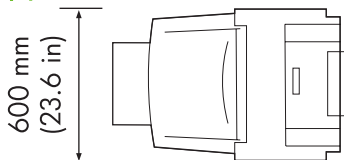



図 A-2 HP マルチファンクション フィニッシャ (平面図)

プリンタ/MFP 設置場所の条件：

- 水平な床面に設置してください。
- プリンタ周辺には空間が必要です。
- 換気のよい場所に設置してください。
- 直射日光があたる場所は避けてください。また、アンモニアを基剤とするクリーナーなどの薬品が触れないようにしてください。
- 必要な電源を確保できる場所に設置してください (15A、110V または 220V のコンセントがプリンタの近くにあること)。
- 安定した環境に設置してください。温度や湿度が急激に変わる場所は避けてください。
- 相対湿度 10% ～ 80%
- 室温 10°C ～ 32.5°C (50°F ～ 91°F) の場所に設置してください。

HP マルチファンクション フィニッシャの重量：44.4kg (98 ポンド)

環境仕様

消費電力

製品の状態	消費電力 (平均ワット単位)	標準的な出力デバイスと併用時の消費電力
印刷時 (110 ～ 127 V ユニット) (220 ～ 240 V ユニット)	1,075 ワット、1,075 ワット	1,130 ワット、1,130 ワット
スタンバイ時 (110 ～ 127 V ユニット) (220 ～ 240 V ユニット)	440 ワット、440 ワット	485 ワット、485 ワット
パワーセーブ 1 (ファン動作時) (110 ～ 127 V ユニット) (220 ～ 240 V ユニット)	70 ワット、70 ワット	115 ワット、115 ワット
低電力時 (110 ～ 127 V ユニット) (220 ～ 240 V ユニット)	230 ワット、230 ワット	275 ワット、275 ワット
オフ時 (110 ～ 127 V ユニット) (220 ～ 240 V ユニット)	0.5 ワット、1.3 ワット	0.5 ワット、1.3 ワット
ADF コピー/印刷時 (110 ～ 127 V ユニット) (220 ～ 240 V ユニット)	1,130 ワット、1,130 ワット	1,185 ワット、1,185 ワット

電源要件

電力要件 (使用可能な線間電圧)	
110 ～ 127 V (+/- 10%)	50 ～ 60Hz (+/- 2Hz)
220 ～ 240 V (+/- 10%)	50Hz (+/- 2Hz)
220V (+/- 10%)	60Hz (+/- 2Hz)

電力容量

最小推奨電力容量	
110 ～ 127 V	15.0 A
220 ～ 240 V	6.5 A

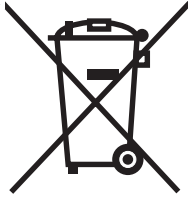
動作環境

動作時温度	10˚ C ～ 32.5˚ C (50˚ F ～ 91˚ F)
動作時湿度	相対湿度 10 ～ 80%
保管時温度	0˚ C ～ 35˚ C (32˚ F ～ 95˚ F)
保管時湿度	相対湿度 10 ～ 95%
速度	50ppm

環境保全

Hewlett-Packard Company は、環境保全を配慮したうえで、品質の高い製品をお届けしています。

HP マルチファンクション フィニッシャは、環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄

製品または製品のパッケージにこのマークが付いている場合、この製品を家庭廃棄物と一緒に捨てることは禁止されています。使用済み機器の廃棄は消費者が責任を負うものとし、電気・電子機器廃棄物のリサイクルを行うための指定された回収拠点に持って行く必要があります。使用済み機器の廃棄に分別収集およびリサイクルを実行することにより、天然資源を保護し、人間の健康と環境を守るリサイクルを実現します。使用済み機器のリサイクルを行う回収拠点については、居住地区の市役所、家庭廃棄物の収集業者、または製品を購入した販売店にお問い合わせください。

サポートされているメディア タイプ

マルチファンクション フィニッシャでは適切な排紙ビンで以下のタイプのメディアがサポートされています。

- 普通紙
- 印刷済み用紙
- レターヘッド (立体仕上げおよび低温インクで印刷されたものは除く)
- OHP フィルム
- 穴あき用紙
- ラベル紙
- ボンド紙
- 再生紙
- カラー用紙
- 厚紙
- 粗めの用紙
- 光沢紙
- 封筒
- カット紙
- ユーザー定義用紙 (5 種類)

サポートされているメディア

注記： OHP フィルム、封筒、穴あき用紙、カット紙、ラベル紙は、ビン 1 でのみサポートされます。

注記： ブックレットの作成では、カスタム用紙サイズはサポートされていません。

表 A-1 サポートされているメディア仕様

排紙ビンおよびステイプラ	収納枚数	メディア	重さ
スタッカ ビン (ビン 1)	レターまたは A4 用紙の場合、1000 枚までスタック可能 レジャーまたは A3 用紙の場合、500 枚までスタック可能	● 標準用紙サイズ：レター、リーガル、エグゼクティブ、ISO A3、ISO A4、ISO A5、JIS B4、JIS B5、レジャー ● カスタム用紙サイズ：最小：98 x 191mm (3.9 x 7.5 インチ) 最大：312 x 470mm (12.2 x 18.4 インチ) ● カスタム タイプ：封筒、ラベル紙、OHP フィルム、厚い用紙 ● 上向きビンのみ：封筒、ラベル紙、最高 216 g/m ^{2} の厚い用紙 (58 ポンドのボンド紙)	64 ～ 216 g/m ^{2} (17 ～ 58 ポンドのボンド紙)
ブックレット ビン (ビン 2)	5 枚の用紙で作成したブックレットを 40 部まで	● 標準用紙サイズ：レター、リーガル、ISO A3、ISO A4、JIS B4、レジャー	64 ～ 199 g/m ^{2} (17 ～ 53 ポンドのボンド紙)
ステイプラ	レターまたは A4 用紙の場合、最高 50 枚まで レジャーまたは A3 用紙の場合、最高 25 枚まで 注記： ステイプラの許容枚数は用紙の厚さやコート紙の特性により異なります。	● レター、ISO A4、リーガル、レジャー、A3、JIS B4	64 ～ 199 g/m ^{2} (17 ～ 53 ポンドのボンド紙)

メディア ガイドラインの詳細については、プリンタに付属のユーザーズ ガイドを参照してください。また、『*HP LaserJet Media Specification Guide* (HP LaserJet 対応メディア仕様ガイド)』(www.hp.com) もご覧ください。

表 A-2 ステイプル可能な用紙数 (用紙の重さ順に記載)

用紙の重さ	レターまたは A4	レジャー/A3 およびリーガル/B4
64 g/m^2 (17 ポンド)	*50	*25
75 g/m^2 (20 ポンド)	*50	*25
80 g/m^2 (21 ポンド)	*50	*25
90 g/m^2 (24 ポンド)	*44	*22

表 A-2 ステイプル可能な用紙数 (用紙の重さ順に記載) (続き)

用紙の重さ	レターまたは A4	レジャー/A3 およびリーガル/B4
105 g/m^2 (28 ポンド)	*28	*14
163 g/m^2 (43 ポンド)	*18	*9
199 g/m^2 (53 ポンド)	*12	*6

* おおよその用紙数となります。

表 A-3 ステイプルおよび折り畳み可能な用紙数 (用紙の重さ順に記載)

用紙の重さ	レター/A4、レジャー/A3、およびリーガル/B4
64 g/m^2 (17 ポンド) ～ 80 g/m^2 (21 ポンド)	最大 10 枚
90 g/m^2 (24 ポンド) ～ 105 g/m^2 (28 ポンド)	最大 5 枚
163 g/m^2 (43 ポンド) ～ 199 g/m^2 (53 ポンド)	最大 1 枚

注記： 用紙の重さが 64g/m^2 (17 ポンド)～ 80g/m^2 (21 ポンド) のメディアを使用してブックレットを作成するには、1 枚 199 g/m^2 (53 ポンド) までのカバー シートを 10 枚組み合わせることができます。その他の組み合わせは使用できません。

B 規制に関する情報

準拠宣言

準拠宣言

ISO/IEC 17050-1 および EN 17050-1 に基づく

製造者名：	Hewlett-Packard Company
製造者の所在地：	11311 Chinden Boulevard, Boise, Idaho 83714-1021, USA

上記の製造者は、次の製品が

製品名：	HP マルチファンクション フィニッシャ
モデル番号：	C8088A, C8088B
製品オプション：	すべて

下記の製品仕様に適合していることを宣言します。

安全性：	IEC 60950-1:2001 / EN60950-1: 2001 +A11 GB4943-2001
EMC:	CISPR22:2005 / EN 55022:2006 - Class A[1、2)] EN 61000-3-2:2000 EN 61000-3-3:1995 +A1 EN 55024:1998 +A1 +A2 FCC Title 47 CFR, Part 15 Class A/ICES-003, Issue 4 GB9254-1998、GB17625.1-2003

補足情報：

当該の製品は、EMC Directive 2004/108/EC および Low Voltage Directive 2006/95/EC に準拠しており、CE マーク表示が許可されています。

このデバイスは、FCC 規制の Part 15 に準拠しています。本製品は次の 2 つの条件に従って動作します。(1) 本デバイスは有害な電波障害を引き起こさない。(2) 本デバイスは、予期せぬ動作を引き起こす可能性がある電波干渉などの障害を受容する。

本製品は Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムを使った一般的な構成でテスト済みです。

2) 本製品は、EN55022 & CNS13438 Class A に準拠しており、以下の内容が適用されます。「警告 - これは、Class A 製品です。この製品を屋内で使用した場合、無線障害を引き起こす可能性があります。無線障害が発生した場合は、適切な措置をとってください。」

Boise, Idaho , USA

2007 年 1 月 25 日

規制に関する専用お問い合わせ先：

ヨーロッパのお問い合わせ先：	最寄の Hewlett-Packard 販売/サービス事業所、または Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Straße 140, D-71034 Böblingen, Germany, (FAX：+49-7031-14-3143)
米国のお問い合わせ先：	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015, , (電話：208-396-6000)

FCC 規格

本装置をテストした結果、Class A デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。 これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。 本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。 指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。 しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。 本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の 1 つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える
- 装置と受信機の距離を広げる
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する
- 本装置の販売店、またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

注記： HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を操作するユーザーの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class A 基準に準拠するには、シールド付きインターフェース ケーブルを使用してください。

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)

Complies with Canadian EMC Class A requirements.

《 Conforme à la classe A des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. « CEM ». »

VCCI 規格（日本）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

EMI 規格 (韓国)

A급 기기 (업무용 정보통신기기)

이 기기는 업무용으로 전자파적합등록을 한 기기이오니 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 만약 잘못판매 또는 구입하였을 때에는 가정용으로 교환하시기 바랍니다.

EMI 規格 (台湾)

警告使用者：

這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

C　サービスとサポート

World Wide Web

問題の解決方法は、www.hp.com でほとんど見つけることができます。この HP の Web サイトには、よくある質問 (FAQ)、トラブルの解決方法、メンテナンスおよび使用方法に関する情報が記載されています。また、HP マルチファンクション フィニッシャに対応する次の製品のマニュアルも用意されています。

- HP LaserJet 9040
- HP LaserJet 9050
- HP LaserJet 9040mfp
- HP LaserJet 9050mfp
- HP Color LaserJet 9500
- HP Color LaserJet 9500mfp シリーズ製品
- HP LaserJet M9040 MFP
- HP LaserJet M9050 MFP

保証について

保証については、プリンタまたは HP マルチファンクション フィニッシャに同梱の保証書をお読みください。

索引